



11月になりました。例年だと徐々に寒くなってきて上着が必要な時期ですが、今年は11月にしては珍しく全国的に暖かい日が続いています。ぽかぽか陽気で子ども達はのびのびと戸外で遊んでいます。

## 運動会・遠足を終えて・・・

運動会や遠足のオリエンテーリング（前号でお知らせしました）で、異年齢での活動で様々な経験や感情体験をし、それぞれの学年や一人一人の成長を促す学びがありました。そうした2学期の大きな行事を全園児で取り組む一方で、各クラスでの活動も楽しくなっています。

年少りんご組は、初めての運動会を経験し運動会の楽しさが分かったようで、年長児がオープニングで使っていたバルーンや色とりどりの袋が使いたくて仕方がないようです。「使わせてください」と年長担任にお願いすると、嬉しそうに袋をもって走ったり、友達や先生と一緒にバルーンを膨らませて大喜びです。また、1学期から楽しんでいたバスや電車の遊びが続いていて、担任は子ども達のイメージをより高めようと、園外保育で電車やバス停を見る計画も立てました。友達と一緒に遊ぶことが日に日に楽しくなってくる年少児のごっこ遊びがどうなっていくのか楽しみです。



「年長さんみたいでしょ」

年中き組は、絵本の読み聞かせから『忍者』のイメージがクラスに広がりました。カラーポリ袋などをまとい忍者に変身する子、広告紙などを使って剣や手裏剣などの道具を作る子、段ボールなどで忍者の隠れ場所を作る子、跳んだりくぐったりの場を作り忍者の修行をする子など、それぞれの『忍者』のイメージをもって「今日も忍者の遊びをしよう!」と意欲的です。これからクラスみんなが同じような『忍者』のイメージの中でどのような遊びに膨らんでいくのかワクワクします。



「忍者のくぐる修行でござる」

年長あお組は、一学期に科学館への園外保育でプラネタリウムを見たこと、運動会で『宇宙』のイメージを加えた競技をしたことなどから、『宇宙』への関心が高まってきています。「宇宙にはね、星がいっぱいあるんだよ」と、段ボールの中を暗くして中に光る星を貼ってクラスみんなが入れる『手作りプラネタリウム』を作ったり、担任が絵本やインターネットから出した宇宙や惑星などの映像を見たりして『宇宙』への憧れや想像が膨らんでいます。この先こうした『宇宙』への関心や知識を自分達の遊びにどうつなげ、どう楽しんでいくのか、期待が高まります。



「星空がキラキラしていて綺麗だね」

## 今年も一畑薬師石段登りに挑戦しました

平田幼稚園恒例の「一畑薬師石段登り」を本日2日（木）に行いました。暑いぐらいの良い天気で、子ども達は少し汗もかきながら、友達や先生と一緒に1270段もの石段を登りました。ひたすら上を目指して登る子、友達と会話をしながら楽しく登る子、落ち葉や木の実を拾いながら自然に触れて登る子・・・その子なりのペースで全員登ることができました。上では、住職さんから目のお薬師の由来を聞いたり、平田の街を一望できる眺めを楽しんだりしました。最後は、柔らかいおまんじゅうを食べ、身も心も満たされたようです。



[平田図書館 読み聞かせ] 10月30日（月）

- 年少組 ①「だれだれ?ハロウィン」 えがしらみちこ/著、白泉社/刊  
 ②「どんぐりきょうだい」 中川ひろたか/文、かべやふよう/絵、自由国民社/刊  
 ③「わんぱくだんのまじよのやかた」 ゆきのゆみこ・上野与志/作、末崎茂樹/絵、ひさかたチャイルド/刊
- 年中組 ①「まじよまつりにいこう」 せなけいこ/作・絵、ポプラ社/刊  
 ②「まじよのほうき」 さとうめぐみ/文と絵、ハッピーオウル社/刊
- 年長組 ①「あたまにかきのき」 唯野元広/文、村上豊/絵、鈴木出版/刊  
 ②「おでんおんせん」 山田ゆみ子/さく、福音館書店/刊